



楽しく親しく元気よく歩こう  
 発行 NPO 法人ちば歩こう会  
 260-0833 千葉市中央区稲荷町 3-16-1  
 Tel 070-5577-2282 Fax043-268-1539  
 E-mail chibaho1991@jcom.zaq.ne.jp  
 郵便振替口座 00150-3-318752  
 ホームページ <http://chibahohp.sakura.ne.jp>  
 編集責任者：中嶋、日向、丹羽

### 会長就任のご挨拶

会長 田口 康光

ちば歩こう会の会員の皆さま、2月に開催されました総会後の臨時理事会で会長に推挙され就任しました田口康光でございます。1996年に入会し27年、2000年から役員として今年で23年になります。年間行事計画策定などの行事担当を長くしており、里山歩きが好きでチーフ担当時は極力皆さんが日頃歩かないようなコース設定をするように心がけてきました。



2020年から3年続いたコロナ禍も5月より感染症の位置づけが変わるとのことでマスク着用などいろいろな面で元の社会生活に戻ろうとしております。当会も団体歩行や出発式・解散式・ストレッチの実施・平日楽々ウオークの出発式での表彰などを復活させて正常な状態で行事を実施してきておりますが、高齢者が重症化しやすい感染症であることは忘れてはいけません。消毒・検温・出発式・解散式でのマスク着用など基本の対策を実施しながら社会情勢などによりマスク着用等をやる判断など、より安全で快適な行事開催に努めてまいりたいと考えております。

当会も設立33年になり往時は500名を超えた会員数は200人程度になり、かつ平均年齢が78.8歳と高齢化が進んでおります。これに対応するため歩行距離を10km程度に、一次解散場所の設定など実施してまいりましたがそれでも長いという声を聴き今年より5km程度を歩く「平日のんびりウオーク」を8回開催いたします。また、平日楽々ウオークのパスポートも共有としました。表彰機会が増加したとらえて参加いただきたいと思っております。

例会などの行事は日頃歩かないところを歩く新鮮さがあります。また、親しい友達と世間話をしながら歩くのも楽しいものです。知らない場所を友と一緒に歩くことはウォーキングの魅力の一つです。これからもそのような観点で行事の実施に心がけてゆきたいと存じます。会員の皆さまのご支援をいただきながら会の運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 事務局だより

#### (1) 第13回通常総会の開催

年に1度の通常総会を2023年2月25日、蘇我コミュニティセンターにて開催しました。

昨年度の事業実施結果及び決算状況を報告し、本年度の事業計画と実施予算について検討いただき、原案どおりに可決しました。また、本年度は役員改選年で4氏(伊藤隆之、安保壽、立川富佐子、近藤博子)が退任され、3氏(倉橋みつゑ、鳥海都、数馬實)が新任、15氏が留任されました。新体制のもと、今後2年間の運営を行っていきますので、ご支援よろしくお願ひします(詳細は議案書参照)。

2022年度表彰としましては完全完歩者27名、完歩者25名、永年会員2氏(前田政彦、大橋章子)、イヤールラウンド特別1氏(能間英作)並びに退任役員の方々の功労賞に2氏(伊藤隆之、安保壽)の方々が表彰されました。

#### (2) 議案書の訂正

完歩賞1名追加(野崎泰夫さん)、退任役員の方々の功労賞2名(伊藤隆之さん、安保壽さん)追加です。

#### (3) アンカーより大幅に遅れた行事参加者への対応について

当会のウォーキング参加者において、体調不良等のため歩行途中で完歩が難しいと判断された場合や、遅足のため団体の隊列から外れた場合は、短い距離(5Km程度)での歩行終了をお願いする場合があります。また、お声掛けいただければ、役員が最寄りの交通機関場所までご案内します。円滑な行事運営にご協力をお願いいたします。

## ※はCリーグ行事

### 例会 立春ウオーク 中山法華経寺

担当チーフ:中嶋 久登

実施日 :2月4日(土) 天候;晴

集合場所 :京成菅野駅北口広場 9時30分

解散場所 :中山法華経寺境内 13時30分

参加人員:117名(会員84名)

歩行距離:10/5Km

立春にふさわしい陽気の一日であった。

変貌した菅野駅にここを知る人はビックリしていた。菅野駅駅員に本日の例会について説明し会場にトイレがないのでトイレ借用の依頼をした。

9時45分に出発。コースはなるべく車両の通らない道を選んだがそう都合よくは行かず何度か右側に寄るようアナウンスした。真間川沿いに歩きその後トイレ休憩の須和田公園につく。トイレの数が少なく時間を要した。

公園に白梅が良い香りを放っていた。

郭沫若記念館が開館し硝子戸が見えていた

#### 枯芝や郭沫若の館開く

記念館を横目に国分寺に向かう。

#### 立春の包む風化の無縁墓

「道の駅いちかわ」で一時解散(5Km)の方30名をバス停に案内する。11時10分に到着。この先昼食出来る場所もないので早昼食とした。売店レストランもあり又持参の弁当を川沿いの所で立春の光の中で食べていた。時間が経つにつれ日差し気温も高くなってきた。

昼食後はひたすら川沿いに、川には鶴、鴨、かいつぶりが居て、中には潜りとんでもない所に浮かんできては楽しそうに泳いでいた。

#### かいつぶり潜りが得意二度三度

ゴール近くで会員の一人が再三の注意も聞かず先頭を横から追い抜いたところで標識にぶつかり前のめりに転倒した。幸い見た目にはケガもなく同行の仲間に事情を説明し医者等に行った場合は事務局に連絡することを伝え以後の面倒を見て戴くことにした。

気温も増し立春らしいウオークとなった。

参加者の皆様の御協力に感謝いたします。

### 通常例会分:総会ウオーク

担当チーフ:佐藤 芳雄

実施日 :2月25日(土) 天候;晴れ

集合場所 :今井公園(JR蘇我駅南口徒歩5分)

13時00分

解散場所 :千葉神社前 通り町公園

14時30分~16時00分

参加人数:80名(会員77名)

歩行距離:8Km

年次総会日の午後の実施である。この時期、天候に左右されることもある中、天気は晴れであったが、冷たい風が吹き、じっとしていると寒い日であったが歩けば問題はなかった。コロナ禍オミクロン株の終息の兆しが見えつつある中、密とならない自由歩行により、参加者は今井公園からアリオ、14号線に沿いポータタワーから通町公園を目

指し8kmのウオークを楽しんだ。

海沿いのコースではあったが、微風のため東京湾の潮の香りはポータタワー近くだけであったかもしれない。歩道の広い分かりやすい、安全安心なコースを参加者が各々のペース歩き、通町公園解散予定時刻の40分前にはほぼ全員がゴールした、最近の例会で理事が対応に苦慮しているアンカーより大幅に遅れる参加者がいる、年齢が上がっているのでもいたし方ないと思いますが、今回はこの参加者はコースをよく知っているので自分でショートカットしコースを変え解散時間までにゴールしてきました。例会として無事に終了できました。

### 第222回平日楽々ウオーク

#### 栄町自然と歴史探訪ウオーク

担当チーフ:田口 康光

実施日 :2月16日(木) 天候;晴れ

集合場所 :前新田第三児童公園(JR成田線安食駅徒歩5分) 9時20分

解散場所 :JR下総松崎駅前 13時10分

参加人員 : 88名(会員69名)

歩行距離 :10km

「竜のまちさかえ」と町のキャッチコピーにあるように自然、歴史と伝説のある栄町を久しぶりに歩きました。前日の強風がおさまり、澄み切った青空で遠くの富士山までも大きく見え、年に何日もない好天に恵まれたウオーキング日和となりました。

定刻よりやや遅れて出発、安食台の広い歩道を麗らかな日差しを受けて歩き、安食台第一近隣公園でトイレ休憩となりました。

ここから圃場整備の行き届いた田園風景のなかを進み、利根川のスーパー堤防の先に筑波山の雄姿がはっきり見え空の色がまぶしく感じられました。集落を過ぎ山道に入りました。墓地のある場所まではコンクリートが敷かれていましたがその先は未舗装で落ち葉がいっぱい積もった道をサクサクと音を立てて歩き、日陰の場所はザクザクと霜柱を踏みながら進みました。子供のころには当たり前でしたが今ではめったにできない冬の体験でした。

龍角寺は709年に龍女が一晩で建立したとの伝えられている栄町の誇る古刹です。ここの境内で一休み、行程の半分を歩きました。

龍角寺から房総の村を結ぶ白鳳の道は古墳などが点在するさびれた道ですがなかなか風情がある古道です。浅間古墳を横に見て、少しぬかるんだ坂を上って78基の古墳が点在する、房総風土記の丘に入りました。木の根に注意しながら遊歩道を進み房総の村の入り口の広場で昼食休憩としました。風もない陽だまりでのんびりとおにぎりなどをほおばったことと思います。房総の村から遊歩道を下り予定より遅れて下総松崎駅に到着しました

たまにはこんな道を歩くこともよいのではないかと思いますコースを作りました。いかがでしたでしょうか?

## 中山道を歩く (その一)

C-1593 平山 武彦

中山道は五街道の一つで、江戸と京都を結ぶ重要な街道として慶長5年家康によって整備され、宿場69宿、その距離は132里に及んでいる。

我々は諸所の事情を考え「宿場めぐり」というテーマに絞り、電車活用を可能とした。今回は、武州10宿、上州7宿を訪ねた後、坂本宿から急峻な碓氷峠を越える信濃軽井沢宿までの旅路であった。

<令和4年5月>中山道の起点である日本橋を出立する。中々の好天気で気温上昇。神田明神に旅の平安を祈願し本郷追分を北上。とげぬき地蔵を参拝して賑わいを見せる商店街を抜ける。最初の宿場である「いたばし観光センター」に立ち寄り、職員さんに本日は京都まで歩く初日だと話すと大歓迎。国道17号の分岐に建つ「蕨宿」碑から約1Kmの町並みは宿場の雰囲気がいまなお残っている。蕨は織物業で栄えたので機(はた)神社が祀られている。

### 炎天や板橋越へて蕨宿 豊隆

「浦和宿」、「大宮宿」は近代化が進み、宿場街の面影は薄い。「上尾宿」の宿場通りには文化財指定の遺構が残っている。紅花の産地である「桶川宿」では、紅花仲買商「須田家」の屋敷を見た。

<6月>荒川堤の久下の長土手を歩き「熊谷宿」着。突然、雷雨に会い軒先を借りて雨合羽を被る。

<10月>「深谷宿」の常夜灯を過ぎると、飯島家本陣跡には末裔が住む煉瓦造の屋敷が見られた。

### 秋気満つ街道筋の常夜灯 信雄

武州最後の「本庄宿」の「従是右碓氷峠十一里」の碑を見、身が引き締まる。「神流川の渡し」を越えて「上野(こうづけの)国」に入る。

上州最初の「新町宿」の街道から烏川土手に上がると上州三山(赤城・榛名・妙義)が見渡せる。「倉賀野宿」は本陣、脇本陣、旅籠等64件が並ぶ交通の要衝であった。ここの休憩所案内人が、<今朝、1日40Kmペースで京都に向かうといい、足早に去っていった旅人がいたよ>と話してくれた。

「高崎宿」では、冬の風物詩である高崎達磨の工房に初めて入った。この4代目店主が、同業者が半減し50件程になったと嘆いていた。

### 柿日和達磨の貌はかかあ作 武彦

「板鼻宿」では「皇女和宮資料館」で16歳の皇女の道中草履を見る。その質素さに心が痛んだ。

<11月>安中駅から歩き出ると冠雪の浅間を正面

に見て、碓氷川の久芳橋を渡る。安中藩郡奉行役の「武家長屋」を見て、原市の杉並木を抜け、土産屋が2・3軒残っている磯部温泉街を通り、信越線磯部駅に着く。電車に乗り遅れたので、仕方なく西松井田までタクシーを使う。五料の線路際で弁当を広げていたら、線路向かいの小母さんが珍らし気に近づいてきて世間話を始める。軽井沢から嫁に来て、信越化学に勤めながら農業をやっていた。ここに住むには良い処だと自慢する。

「松井田宿」の五料茶屋本陣を抜け山腹の碓氷神社を遥拝。高崎行電車に手を振ると車掌が応答。ローカル沿線を楽しみつつ「横川宿」に至る。

翌朝、横川駅より予約のタクシーに乗り上州最後の「坂本宿」へ。車から降りると道路に沿う用水路の水音が軽やかである。「今の山は、蛭は無く、雪もない。峠越えには適した季節だ」と里人に励まされ坂本をあとにする。

暫く歩くと、碓氷峠麓の「玉屋食堂」に着く。女将は名物の「峠の力餅」を出しながら。「山頂まで4時間はかかるが見どころも多いのでゆっくり上りなさい」とアドバイス。亭主共々の見送りを受ける。



参加者：相浦静代、五十嵐信雄、伊藤隆之、丹羽豊隆

平山武彦、11月は休み：五十嵐かの子、遠山登士

「峠入口」からは、急峻な険路が始まり、枯枝をとり杖とした。歩きすすめると森は深くなり、熊よけのホイッスルを吹きながら野仏の点在する剝石(はねい)坂を登る。四軒茶屋、南向き・北向き馬頭観音と続く。冷えてきたのか指が痺んでくる。更に歩を進めると「一つ家の跡」に来る。玉屋食堂の女将によると、家の前で旅人を呼び込んだ老婆が、旅人が寝ている隙に金品をはぎ取ったらしい。

また更に進むと、道路が整備中となり、道標が読取れず間道に踏み入れた。径はアップダウンの繰り返しとなり体力を消耗。一時は「5老人が遭難の記事」も頭に浮かんだが、急に視野が広がり「熊野神社まで300m」の道標を見つけ安堵。「峠入口」から4時間余りをかけて峠の頂に辿り着けた。夕暮れ時の急坂を下ると、そこは「軽井沢宿」であった。

### 碓氷峠枯れ枝杖に越へにけり 静代



※CはCリーグを示す

あるきめです次回発行日4月1日(土)

例会案内 2023年3月～年5月

例会・平日楽々 共通事項

開催に不安のある方は、ちば歩ホームページ又は担当者にご確認ください。

【特】C 第26回千葉の水回廊ウオーク&疏水百選  
印旛沼ウオーク 500選 千葉12-02  
担当チーフ 遠藤吉樹 TEL:080-6543-8508  
実施日:4月1日(土)

距離	集合時間	集合場所	ゴール
	受付後順次出発(自由歩行)		15時30分頃
参加費	会員:400円 その他:500円		
30km	8時	京成酒々井駅東口	大和田排水 機場(京成大 和田駅徒歩 12分)
20km	9時	JR佐倉駅北口	
10km	10時	新検見川公園 (JR新検見川駅西口徒歩3分)	

主な休憩場所

30km 双子公園, ふるさと広場, 道の駅やちよ  
20km ふるさと広場, 道の駅やちよ 10km しらさぎ公園

☆例会 芝桜観賞W(富田さとにわ耕園) 団体歩行  
担当チーフ:松本 茂 TEL:090-9137-4980  
実施日:4月22日(土) 9時20分集合 14Km  
集合:千城台公演(モノレール千城台駅7分)  
解散:モノレール千城台駅前 14時30分頃  
コース:千城台公園～若葉いきいきプラザ(トイレ)～中田  
スポーツセンター(トイレ)～富田さとにわ耕園(千葉市富  
田都市農業交流センター・昼食)～御殿入口～御成公  
園～千城台駅前

☆例会C 千葉開府900年に向けてのウオーク  
担当チーフ:日向安昭 TEL:090-8305-6601  
実施日:5月6日(土) 9時30分集合 11Km  
会費:CWA加盟団体・千葉市民200円 その他300円  
集合:もみじ公園(外房線土気駅徒歩5分) 団体歩行  
解散:しいのき公園(JR外房線土気駅徒歩10分)  
14時頃  
コース:もみじ公園→創造の森公園→大椎城跡→昭  
和の森公園(昼食)→土気城址→しいのき公園

☆例会 東京の庭園巡り(六義園) 自由歩行  
担当チーフ:丹羽豊隆 TEL:070-5577-2282  
実施日:6月18日(日) 9時30分集合 10Km  
集合:上野公園西郷銅像前(京成上野駅徒歩5分)  
解散:宮下公園(JR巢鴨駅 徒歩10分)  
ゴール対応 14時30分迄  
コース:西郷銅像前→根津神社→光源寺→園乗寺→白山  
→吉祥寺→駒込富士神社→六義園→宮下公園  
見どころ:六義園は江戸初期に造られた大名の日本庭園、  
入園料は65歳以上が150円です。

平日楽々ウオーク案内 2023年2月～年4月

参加費	ちば歩会員:100円 その他:300円
表彰	参加回数 10, 30, 50, 75 回以降25回ご と 200 回まで平日楽々パスポートを確 認し、記念品を贈呈します

回数表彰:朝に受付し出発式で表彰を行います

平日ウオーク(楽々) カタクリの花観賞ウオーク  
担当チーフ:中村建策 TEL:090-7414-5014  
実施日3月23日(木) 9時30分集合 6/10Km  
集合:高柳近隣センター駐車場 団体歩行  
(東武線高柳駅東口徒歩5分)

解散:6Km 東武線逆井駅東口 11時45分頃  
10Km 東武線逆井駅西口 13時45分頃  
コース:高柳近隣センター→善龍寺→神明社(WC)→慈  
本寺→藤心陣屋跡→逆井運動場(WC)→カタクリ群生地  
↓→(6km)→逆井駅東口  
→10<sup>キ</sup>は戻り逆井運動場(昼食)→観音寺→柏  
リフレッシュ公園→逆井駅西口

平日ウオーク(楽々)本佐倉城と道祖神巡り団体歩行  
担当チーフ:中嶋久登 090-8891-4439  
実施日:4月27日(木) 9時集合 10Km/6Km  
集合:JR酒々井駅北口広場(JR酒々井駅徒歩1分)  
解散:10Km 京成酒々井駅前広場(JR酒々井駅徒  
歩10分)14時30分頃:6Km 昭和公園前(JR酒々井駅徒  
歩10分)11時10分頃  
コース:JR酒々井駅北口広場→上岩橋双体道祖神→尾  
上双体道祖神→酒々井総合公園(トイレ)→昭和公園前(6  
Km コース分岐 JR酒々井駅へ10分)→跨線橋→中央公  
園(トイレ)→根古屋双体道祖神→本佐倉城(昼食・トイレ。  
本佐倉城址散策(ガイド)→新堀双体道祖神→中川双体  
道祖神→京成酒々井駅東口広場

平日ウオーク(楽々)市原歴史散策 団体歩行  
担当チーフ:遠藤吉樹 TEL:080-6543-8508  
実施日:5月25日(木) 9時30分集合 10/5Km  
集合:上総更級公園(JR内房線五井駅東口徒歩15分)  
解散:10Km :上総更級公園(14時頃)  
5Km :市民会館前バス停(11時頃)  
コース:上総更級公園→戸隠神社→上総国分寺跡  
(トイレ)→市民会館前バス停→上総国分寺跡展示  
館(説明)→国分寺中央公園(昼食・トイレ)→五井緑  
道→上総更級公園

平日ウオーク(のんびり)  
実施日:4月20日(木) 9時30分美しい森公園集合  
(JR都賀駅徒歩10分)参加費:平日楽々と同じ  
11時40分頃都賀駅東口ゴール 団体歩行6km